

(前頁から)

市長 水道財政の苦しい原因の一つに自己資本が少ないうことがあげられますので、今後は借入金だけでなく、自己資本の10%相当も毎年建設費に投入して、自己資本の蓄積をはかるべきだと合意化はつたんです。しかも合意化は併行して実施していくが、金額が確定しないため、これによって生じる余ゆは次年度に充当するというので、加入金制度の新設などと共にこれを骨子に五九・四%の上げ幅を試算して答申を行ったんです。

市長 当局では、審議会の答申を尊重してこのむね議会に提案したのですが、市議会に強い意向もあって、このうち自己資本の蓄積は五%だけ見込むこと、合理化による節減額は目標として二千万円を見込むこと、そして一般会計から千万円余を繰出すことなどから見直しをはかり、五十年から二か年間の値上げ率を最低限におさえた四七・五%として、議会の承認を得て実施したわけです。

# 市長 雑感



モチ、トソ、雪、年中行事の中でも比重の大きなお正月はオツなものだが、景気停滞の不況正月に加えて、歳の瀬から断続的に降り続いたこの積雪にはまいったマイッタ。久しぶりに太陽のそくと思えば、また冬型に逆戻り、新春早々からシベリウスに庭先の除雪におわれた市民のみなさんもさぞ多かったこと

あるいは水利権の問題がとりざたされているなど、近い将来、水源をどこに求めるかが新しい問題となってくることは確かかなようです。今までタダだった水も、水利権なんかで金のかかるものになりそうだし、これは近く専門家にお願いして調査もと考えているんです。



井浦真一郎さん

井浦 お話を伺っていると水道事業には多額な施設投資が必要かなと思います。国の補助などはないのでしょうか。先般の新聞にもでていたのですが、下水道事業には大分大きな国からの補助がつくようです。

市長 国は金(起債)は貸しませんが、補助というのはほとんどないんです。ただ水源施設や法律を適用した汚泥処理施設に、ほんの少しの補助はあります。

## コストの高 水つくり

助があるだけです。それも雀の涙ほどしかないとはいっていいくらいです。今の制度では、企業だから借入金で施設をつくり、水道料金で返済しなさいというたてまえになつてい法律をたてていて昔からの方法をおしつけているとしかいいようがないんです。国にいわせると、まだ水道料金は安いのではないかと一々いふことにも受けとれますよね。

塩田 今までのお話しの中に水をつくるには施設整備などでコストが高つくことをい

えがあるものの、いざ冬型にドツカリと居すわられてしまつと、白魔からの「弱さ」をひとしお感じないわけにはいかない。

このたびの「正月降雪は、昨年の集中積雪時に比べ、量的にさほど多くないと思うの

ろいろと聞き、水道事業の大きさはじめてわかりました。変さが広報の話しに戻りますが、神戸市では婦人団体が主体となつて、少しでも水道事業のために「市民債」を出し効果を上げていたとありましたわね。そのへんはいかがなものでしょう。

市長 それも一つの方法だと思います。しかしね、卒直にいうと国が融資してくれる限りでは、やはり公営企業の立場から「借入金」というかたちがよいという気がしう。さびしい市民のみなさんのフ

お買物、ご用命は市内で

カビ・ジメジメ一掃 除湿機 いま 特売中  
新町2丁目  
**田村電機商会**  
TEL 2-0653

三恵商事が企画した【金融】の御知らせ  
■御勤めの方々の御便宜をはかり午前9時より午後9時まで営業致します。  
■年中無休です。精々御利用願います(公務員の方は保証人不用)  
■月賦返済で【五回払いと十回払い】の二種類があります。  
■場所は新町1丁目◎自転車店の直ぐ後ろです。  
**三恵商事 TEL (3) 0358 番へ(大橋宅)**

相馬 水の使用が減ると、やはり財政計画にひびくのではなうか。

市長 私は当初、二年目の今年度には赤字が避けられないのではと思つていたんですが、企業努力で今のところ回避されそうです。しかし、収入では使用料が主体で、収入で使われるところが千九百万円くらいしか増えず、五十二年を見通すと、大変な赤字がそまうんじゃないかと。私は資本の蓄積とがんばっていることにもなりますから、かりに値上げをするならできるだけ早い時期に、それも値上げ幅をおさえて財政を補っています。それがよいと考えています。



相馬チイ子さん

急務な石綿 管敷設替え  
長尾 秋葉山にPCタンクをつつごさいませぬ。あれはどういうためのものですか。

市長 朝と夕方方は、全市一斉に水を使うわけですね。そ

の時間帯の使用量は、浄水場でつくる水ではとてもおつつかないんです。それには大きな浄水場をつくらないとダメですが、小さい施設でまにあわせようとすると、使用量が少なくなると同時に、水をPCタンクにためておき、浄水場での能力不足のときに補うということなんです。

市長 いま日量三万六千立方の目標で第五次拡張事業を進めていますが、下水道の供用開始などを考えたら、それも間もなく限度いっぱいになることか予想されます。そうなること今度は、第六次の計画も考えていかねければならないという問題もありません。

市長 それにもう一つ、水不足の悩みです。阿賀野川には水がたぐさんあるようですが、渇水期に取水が困難になる、

お買物、ご用命は市内で

カメラ8mmが **くらら** かける  
カメラクレジット  
3回~20回払い  
**コダカメラ店**  
本町2丁目 ☎(2)0583

内科・小児科・レントゲン科  
**大坂医院**  
新町1丁目6-12 TEL (2)1731

志田保